

子ども会を育てよう! に入ろう!!!

～ 体験型プログラムのすすめ～



一般社団法人 茨城県子ども会育成連合会

子ども会は. . . 大きなひみつきち!!

◦ ✨ ♪(◡◡) ♪ ◦ ☀️プログラムのヒント 1 ◦ ✨ ♪(◡◡) ♪ ◦

#まなぼうさい👉



- 『火おこし体験』 …… 安全啓発(KYT)活動 → 薪(マキ)割り → 火おこしの方法 → 点火
- 『タープ張り体験』 … 安全啓発(KYT)活動 → ロープワーク → ブルーシート活用 → 設営



#ロープ#ブルーシート#薪(マキ)#鉈(ナタ)#火(ヒ)#手袋(テブクロ)#マッチ
#安全啓発#キャンプ#防災#地域#自助#共助#公助#SDGs. . .



未来を育む 子ども会活動！！



▼「子ども会活動」を再確認！▲



少子化の中で、、、

**「便利で快適な世の中ゆえの直接体験の不足」
「豊かな社会の中での体験内容の変容」**



などが指摘されています

一方で、高齢化の進展、感染対策禍など、、
子どもを育てる環境は決してゆとりがある？！
とは言えない状況にあります！！



▼「子ども会」って、、??▲



幅広い年齢の子どもたちが、



**協力し合い、遊びや体験をとおして、
「自ら考え、自ら行動」し、**

ともに成長する場です！！



「子ども会」は子どもの集まり！ 「育成会」は大人の集まり！



子どもは家庭で生まれ！ 学校で学び！ 地域で育つ！



正解?! 誤解?! で判断せず、、

どうすればできるかを考え、見直していくことが大事



子どものためになることが同時に地域のためになる



子どもたちの思いを受け止めて一緒に考えていくことが大切



5つのポイント

#アンテナ #アイデア #プラン #ドゥ(Do) #シー(See)



➡ まず第一に、、、
大切なことは
「アンテナ」！
とびこんでくる電波を、
テーマにしぼって
チャンネルを
合わせてみましょう

➡ 「アイデア」は
情報の組み合わせ、、、
よい画像で受信できても、
ねらいをどのように
具体的な展開をしていくか
練っていきましょう



➡ 全体的な構想ができれば、、、
スケジュールをつくります！
そして、どのように展開するか
プログラムをつくります！
これが「プラン」です

➡ 「ドゥ(Do)」、、、、
いつ・どこで・だれが・何を
するという、実行計画をたて
活動を展開していきます



➡ 「シー(See)」、、、、
活動の評価をおこない
次のプログラムづくりに向け
ポイントを整理しましょう



多様な体験をした子どもは・・・?!



* 文科省の追跡調査により明らかになりました!!

文部科学省の調査（平成13年に生まれた子どもとその保護者を18年間追跡した調査）によると、小学生の頃に、「体験活動（自然体験・社会体験・文化的体験）」「お手伝い」「読書」などを多くしていた子どもは、その後、高校生になって

- 自尊心（自分に対して肯定的、自分に満足しているなど）
- 外向性（自分のことを活発だと思ふ）
- 精神的な回復力（自分の感情を調整する、将来に対して前向きなど）

といった項目などの得点が、家庭の経済状況に左右されることなく、高くなる傾向が見られることが明らかに、、、詳しくは、文部科学省のHP

https://www.mext.go.jp/b_menu/mext_00738.html をご覧ください！



#まちなか探検隊 📍



『散策ウォーク』…… グループ活動の展開

- ☑グループ活動①<自己紹介・名刺交換、正副班長の選出、散策ウォークのチェック、ほか>
- ☑グループ活動②<安全啓発*散策ウォークの前に、、、KYT(シート:ハイキング編)活動>
- ☑グループ活動③<散策ウォーク ~ 安全啓発(KYT)実践 ~ >



#マップ#えんぴつ#水筒#運動くつ#タオル
#安全啓発#ハイキング#発見#地域#自助#共助#公助#SDGs...



◀ コラム ▶



- ✈ 体験はかさばらないし身につけることができる貴重な学びの場 😊
- ✈ 失敗を恐れずにいろいろな体験をすることで、学ぶことがたくさんある 😊
- ✈ やってみせて、やらせてみて、ほめることにより安全なやり方が身につく 😊

中・高校生が活躍！ ジュニア・リーダーとは!?



地域・子ども会、新たなコミュニティ形成の架け橋！

#中学生 #高校生 #ユース・シニア

➡ ジュニア・リーダー（JL）、
子どもたちと遊んだり、
地域と子どもと大人との
パイプの役割を担う、
お兄さんお姉さん



➡ JLC（高校生会と称するところもある）、
子ども会活動を中心に
地域活動を行う青少年ボランティア

➡ 新たな仕組みづくりの架け橋に、
多くの人と関わる中で培われた、
貴重な経験が、将来のコミュニティへと
つなげる架け橋になることに期待



➡ ユース・シニアリーダー、
JLのOB・OGとして、
地域、子どもと大人と、
さらにJLとを橋渡しする
重要な役割を担っている

一般社団法人 茨城県子ども会育成連合会

〒310-0034 茨城県水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館内

TEL 029-221-6274 FAX 029-228-3378

E-mail ibaraki@kodomo-kai.or.jp

URL <http://www.kodomo-kai.or.jp/ibaraki/>

発行日：令和4年2月1日